

滋賀県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～滋賀県メンテナンス会議・近畿道路メンテナンスセンター～

- 滋賀県内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日時: 令和4年12月8日(木)

場所: 国道8号 野洲大橋(滋賀県栗東市出庭地先)

デモ技術: 光波測量機「KUMONOS」及び高解像度カメラを組み合わせた高精度点検システム「シン・クモノス」
全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術

参加者: 滋賀県内の道路管理担当者(10団体21名参加)



【当日の主な質問と回答】

Q1. シンクモノスは、降雨時でも適応出来るのか？

A1. 本体自体は影響を受けませんが、調査面が濡れることで、ひびわれが確認できない可能性があります。

Q2. ドローンは、夜間等の暗いところでも点検可能か？

A2. 6つのカメラの画像を元に、位置測定を行うので、真っ暗だと自動補正が効きません(マニュアル飛行は可能)。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課 TEL 072-800-6222 (代表)
国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所 管理第二課 TEL 077-523-1741 (代表)